

## 授業科目

## 成人看護学概論

|                            |      |    |       |    |
|----------------------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名<br>手島 美子、北島 昌樹、金子 佳世 | 対象学年 | 2  | 対象学科  | 看護 |
|                            | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 必修 |
|                            | 単位数  | 1  | 時間数   | 15 |

## ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ◎     | ○     | ○     | ○  |       |

## 授業の概要

成人期にある患者を心身の機能、発達課題、社会的役割、健康課題から理解する。さらに健康上の問題が成人期にある対象に影響を及ぼす影響を理解すると共に健康問題を解決するための支援に有用とされる理論・概念の活用と看護援助法について学ぶ。

## 授業の目的

成人期にある患者の健康上の問題とその問題を解決するための支援の実際について理解することを目的とする。

## 学習目標

1. 社会における成人の特徴を説明できる。
2. 成人の生活スタイルの特徴について説明できる。
3. 成人期にみられる健康障害の特徴について説明できる。
4. おとなの学びの特徴を説明できる。
5. 成人看護に有用な看護理論について説明できる。

## 授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題                    | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員  |
|----|-------------------------------|--------------|-------|
| 1  | 授業ガイダンス、成人とは                  | 講義           |       |
| 2  | 成人と生活                         | 講義           |       |
| 3  | 生活ストレスに関連する健康問題               | 講義           | 手島 美子 |
| 4  | 職業・生活週間に関連する健康問題              | 講義           | 手島 美子 |
| 5  | 成人への看護に有用な概念: ストレス、ストレス・コーピング | 講義           | 手島 美子 |
| 6  | 成人への看護に有用な概念: 自己効力            | 講義           |       |
| 7  | おとなの学びの特徴                     | 講義           |       |
| 8  | まとめ                           | 講義           |       |

## 使用図書

| 使用図書   | 書名                                | 著者名                | 発行所    | 発行年       | 価格           | その他 |
|--------|-----------------------------------|--------------------|--------|-----------|--------------|-----|
| 教科書    |                                   |                    |        |           |              |     |
| 参考書    | ナーシング・グラフィカ 成人看護学 1<br>成人看護学概論    | 安酸史子、鈴木純恵、<br>吉田澄恵 | メディカ出版 | 2015<br>年 | 3,000円+<br>税 |     |
|        | 系統看護学講座 専門分野II 成人看護学 1<br>成人看護学総論 | 小松浩子               | 医学書院   | 2014<br>年 | 2,300円+<br>税 |     |
| その他の資料 |                                   |                    |        |           |              |     |

## 評価方法

定期試験：70%程度、ミニ課題レポート：30%程度

## 履修上の留意点

毎回、その日の授業内容に対する自己の考えを記述する時間を設ける。これを評価の一部とする。主体的に学習をすすめて欲しい。

## オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること